

ELECOM**USB**
UNIVERSAL SERIAL BUS**指紋認証機能付き USB フラッシュメモリ****CR-FP3**

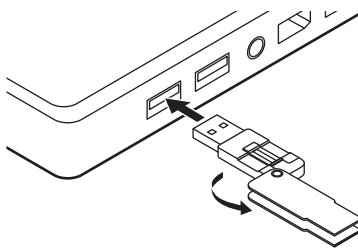
ソフトウェア ユーザーズガイド

はじめに

このたびは指紋認証機能付き USB フラッシュメモリ CR-FP3 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本ソフトウェアユーザーズガイドでは、CR-FP3 の指紋認証機能と指紋ソフトウェアの基本的な操作方法や利用できる機能について説明しています。

まずはじめに、クイックセットアップガイドを参照して、本製品をパソコンの USB ポートに接続し、ドライバのインストールと指紋ソフトウェアの設定をしてください。



・指紋認証機能を利用できる状態にした上で、本ソフトウェアユーザーズガイドをお読みください。

もくじ

はじめに	1
------	---

指紋ソフトウェアについて

指紋認証機能でできること	3
指紋を認証する	4
指紋を認証する	4
指紋認証の代わりにパスワードを使用する	5
指紋ソフトウェアについて	6
指紋ソフトウェアのメニューを表示する	6
指紋ソフトウェアを終了する	8
指紋を登録 / 削除する	9

こんなことができます！

指紋認証でホームページの ID とパスワードを入力する	11
ID とパスワードを保存する	11
指紋認証でホームページにログインする	13
複数のホームページの ID とパスワードを管理する	15
指紋ソフトウェアからホームページを表示する	16
お気に入り登録 / 編集する	16
指紋ソフトウェアからホームページを表示する	17
ファイルやフォルダを他人に見せない	18
ファイルまたはフォルダを暗号化 / 復号する	18
パソコンを他人に使用させない	21
キーボードとマウスの操作を無効にする	21
指紋認証の代わりに使用するパスワードを変更する	24
指紋ソフトウェアを他人に使用させない	26

指紋ソフトウェアについて

指紋認証機能でできること

本製品の指紋認証機能および指紋ソフトウェアを使用すると、次の機能が利用できます。

IE に自動ログイン

Internet Explorer で ID とパスワードの入力が必要なホームページを開いたときに、指紋認証で ID とパスワードを入力することができます。

また、複数のホームページの ID とパスワードを登録して、管理することができます。

→「指紋認証でホームページの ID とパスワードを入力する」

お気に入り

Internet Explorer のお気に入りに登録しているホームページの URL を指紋ソフトウェアに登録して、指紋ソフトウェアから直接表示することができます。

→「指紋ソフトウェアからホームページを表示する」

PC ロック

パソコンから離れているときに他の人に操作されないようキーボードとマウスの操作を無効にします。有効にするには、指紋認証が必要になります。

→「キーボードとマウスの操作を無効にする」

パスワード設定

指紋の代わりにパスワードを入力して認証するように設定できます。

→「指紋認証の代わりにパスワードを使用する」

→「指紋認証の代わりに使用するパスワードを変更する」

指紋認証の有効時間設定

指紋ソフトウェアのメニューを一定時間経過後自動で非表示になるように設定できます。

→「指紋ソフトウェアを他人に使用させない」

ファイルやフォルダの暗号化 / 復号

ファイルやフォルダを暗号化してデータを保護することができます。暗号化したファイルやフォルダは復号するまで使用できません。

→「ファイルまたはフォルダを暗号化 / 復号する」

指紋を認証する

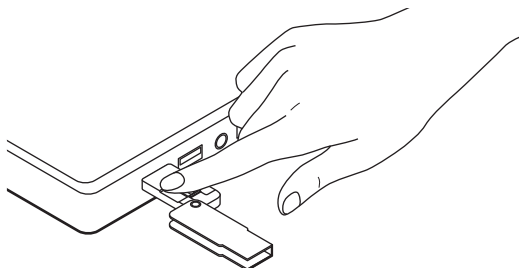
本製品および指紋ソフトウェアを使用すると、必要に応じて指紋認証画面が表示されます。指紋認証画面が表示されたときは、次の方法で指紋を認証してください。

指紋を認証する

- 1** 必要に応じて指紋認証画面が表示されます。



- 2** 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。読み取りが成功すると指紋認証の画面は自動的に閉じ、要求された操作を実行します。



- ・指が濡れていたり指紋センサー部分が濡れている場合は、乾いた布などで軽くふき取ってください。
- ・指が乾燥している場合は、指を少し湿らせた布で拭いてください。
- ・登録されている指の位置と、認証させる指の位置がずれている場合は、認証されません。読み取りにくいときなど認証を繰り返す場合は、指を指紋センサーから離れた後 2、3 秒間待ち、再度指紋センサーに指を滑らせてください。
- ・指紋認証に 6 回失敗すると、パスワード入力画面が表示されます。再度指紋認証をおこなう場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてください。指紋認証画面に戻ります。

指紋認証の代わりにパスワードを使用する

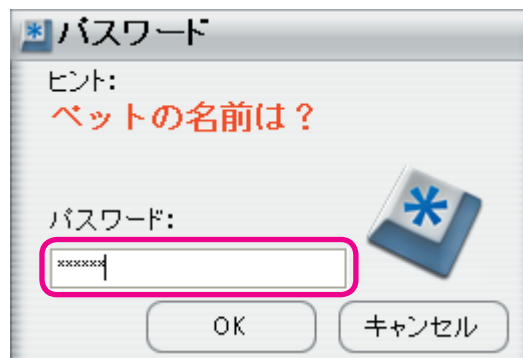
指紋が認証されないときなどは、指紋の代わりに指紋ソフトウェアのインストール時に設定したパスワードを入力して認証することができます。

- 1** 指紋認証画面で[パスワード]ボタンをクリックします。



パスワード入力画面が表示されます。

- 2** 「パスワード」にパスワードを入力します。



- ・指紋認証に 6 回失敗した場合も同様の画面が表示されます。
- ・指紋ソフトウェアのインストール時に「ヒント」を設定している場合は、ヒントも表示されます。
- ・パスワードは他人への情報漏洩を防ぐため、定期的に変更することをおすすめします。

→「[指紋認証の代わりに使用するパスワードを変更する](#)」

- 3** [OK] ボタンをクリックします。
要求された操作を実行します。

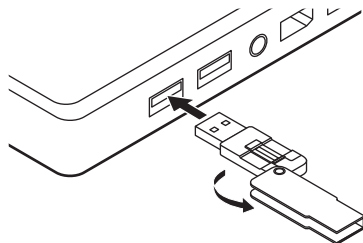
指紋ソフトウェアについて

指紋ソフトウェアのメニューを表示する

指紋ソフトウェアの各機能の設定や変更などはメニューからおこないます。
指紋ソフトウェアのメニューは、次の方法で表示します。

本製品の接続時

- 1** 本製品をカバーから引き出し、パソコンの USB ポートに接続します。

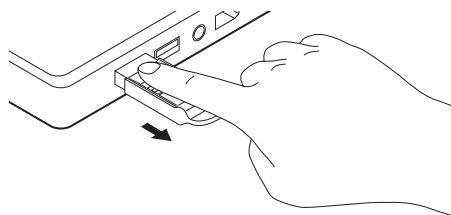


- ・上下の向きに注意して接続してください。

指紋認証画面が表示されます。



- 2** 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



指紋ソフトウェアのメニューが表示されます。



タスクトレイに[]アイコンが表示されている場合

本製品をパソコンに接続して指紋ソフトウェアのメニューを表示後、メニューが隠れた場合は、次の方法で再度表示します。

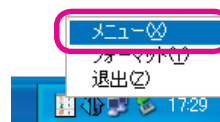


- ・指紋認証の有効時間を設定している場合、有効時間が過ぎるとメニューが隠れます。
→「指紋ソフトウェアを他人に使用させない」

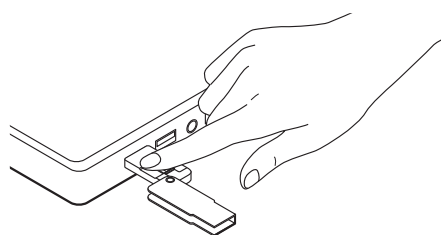
1 タスクトレイにある[]アイコンをクリックします。

または[]アイコンを右クリックして表示されたメニューから「メニュー」をクリックします。

指紋認証画面が表示されます。



2 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。
指紋ソフトウェアのメニューが表示されます。

タスクトレイに[]アイコンが表示されていない場合

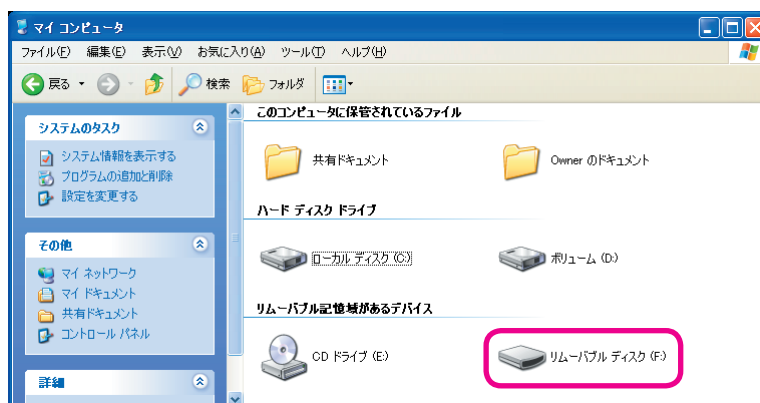
本製品をパソコンに接続したときに表示された指紋認証画面で[キャンセル] ボタンをクリックした場合や、指紋ソフトウェアをいったん終了した場合は、次の方法で指紋ソフトウェアのメニューを表示します。

1 []アイコンが表示されている場合は、[]アイコンをクリックして表示されたメニューから「退出」をクリックします。



2 マイコンピュータから本製品をダブルクリックします。

※ 例えば、パソコンの最後のドライブがEの場合、「リムーバブル ディスク(D:)」と表示されます。

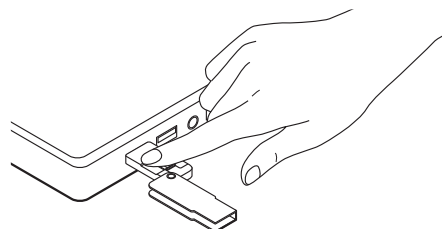


3 「FPLauncher」をダブルクリックします。



指紋認証画面が表示されます。

4 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。

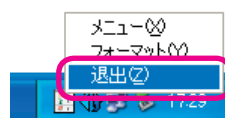


読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。
指紋ソフトウェアのメニューが表示されます。

指紋ソフトウェアを終了する

指紋ソフトウェアは、次の方法で終了します。

1 タスクトレイにある アイコンを右クリックして表示されたメニューから「退出」をクリックします。



2 アイコンが表示されている場合は、 アイコンをクリックして表示されたメニューから「退出」をクリックします。



指紋を登録 / 削除する

登録した指紋の削除や、別の指紋の登録ができます。

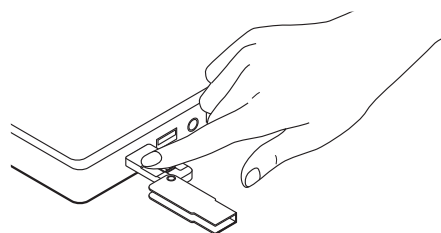
- 1 指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」-「指紋登録」の順にクリックします。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



指紋登録画面が表示されます。

- 2 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



- 3 指紋を登録する指をクリックして選択します。
選択した指が青色になります。





- 登録した指紋を削除する場合は、指をクリックして表示されたメニューから「この指を削除」をクリックします。



- 4 [次へ]をクリックします。
指紋登録確認画面が表示されます。
- 5 手順3で選択した指を、本製品の指紋センサーに滑らせて指紋を登録します。



- 指紋の読み取りに8回失敗したり、時間をかけ過ぎたりすると、メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックし、再度読み取り直してください。
- 読み取りがうまくいかないときは、選択した指と違う指で再度読み取り直してください。

読み取りが成功すると、手順2の画面に戻ります。

- 6 [完了]ボタンをクリックします。
これで指紋登録は完了です。

こんなことができます！

本製品の指紋認証機能および指紋ソフトウェアで利用できる機能について説明します。
あらかじめ本製品をパソコンに接続し、タスクトレイに  アイコンを表示しておいてください。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」

指紋認証でホームページの ID とパスワードを入力する

ホームページを開くときに身分認証が必要な場合、あらかじめ ID およびパスワードを保存しておくと、指紋認証を使って ID およびパスワードを入力することができます。

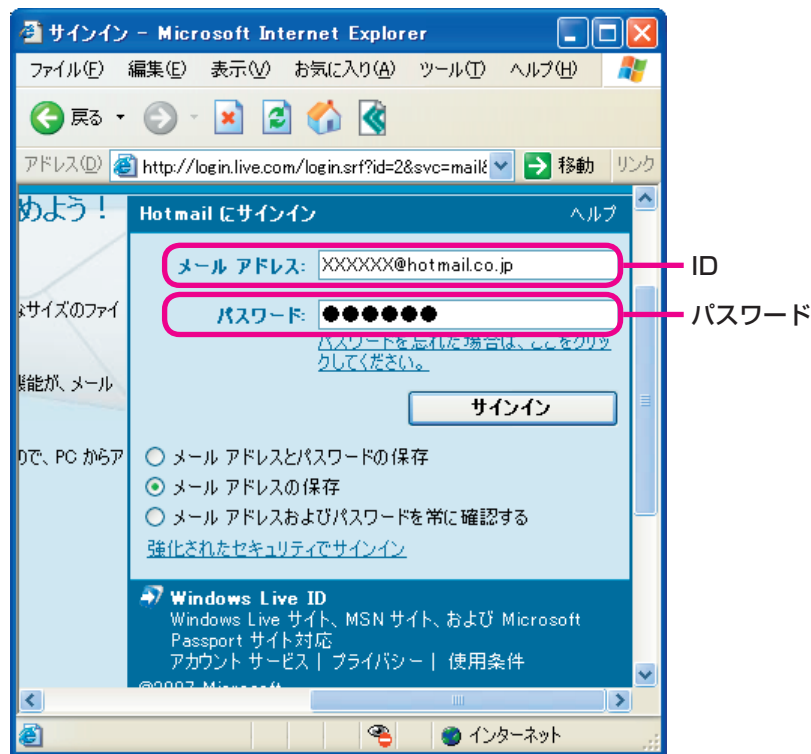


- ・ウェブブラウザが Internet Explorer 5.0 以降の場合のみ使用できます。
- ・全てのホームページでの動作を保証するものではありません。

ID とパスワードを保存する

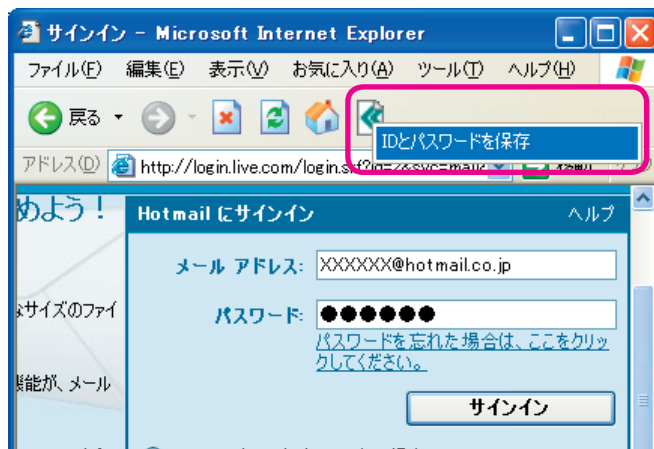
身分認証が必要なホームページの ID およびパスワードの保存方法について説明します。

- 1 ID とパスワードを保存するホームページを Internet Explorer で開きます。
- 2 ID およびパスワードを入力します。



※例は ID がメールアドレスです。

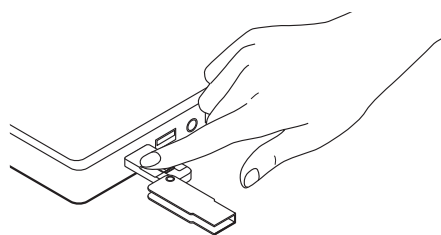
- 3 Internet Explorer のツールバーから  (AutoLogin) をクリックし、「ID とパスワードを保存」をクリックします。



指紋認証画面が表示されます。

- ・指紋ソフトウェアのメニューから「IE に自動ログイン」→「ID とパスワードを保存」の順にクリックしても、指紋認証画面が表示されます。
- 「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」

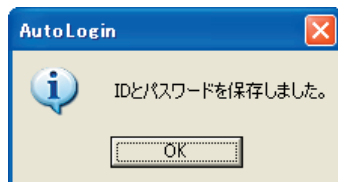
- 4 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



- ・指紋ソフトウェアのメニューを表示している場合は、既に指紋が認証されているため、指紋認証画面は表示されません。

読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。
確認画面が表示されます。

- 5 [OK] ボタンをクリックします。



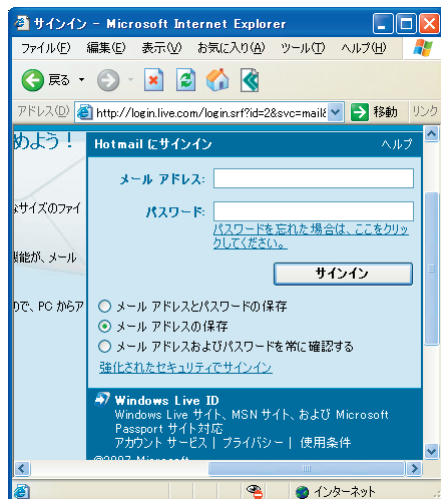
これで ID とパスワードの保存は完了です。

指紋認証でホームページにログインする

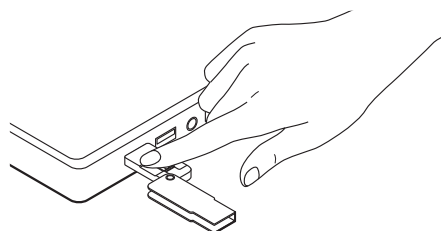
指紋認証でホームページに ID とパスワードを入力する方法は、次の 2 通りがあります。

Internet Explorer からログインする

- 1 ID とパスワードを保存したホームページを Internet Explorer で表示します。



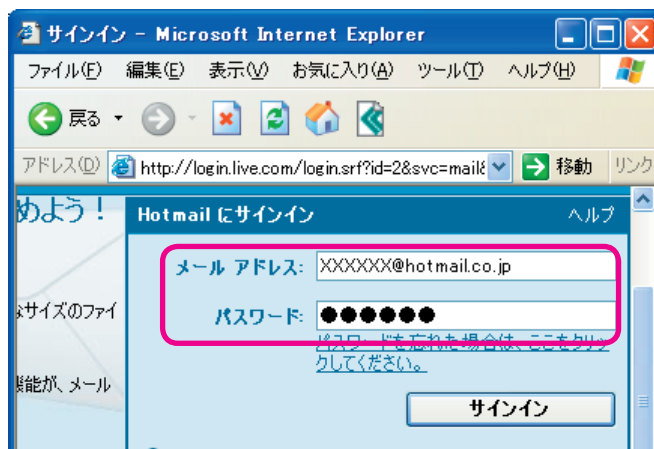
- 2 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



- ・指紋ソフトウェアのメニューを表示している場合は、既に指紋が認証されているため、指紋認証画面は表示されません。

読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。

ID 入力欄とパスワード入力欄が赤枠で点滅し、ID とパスワードが入力されます。

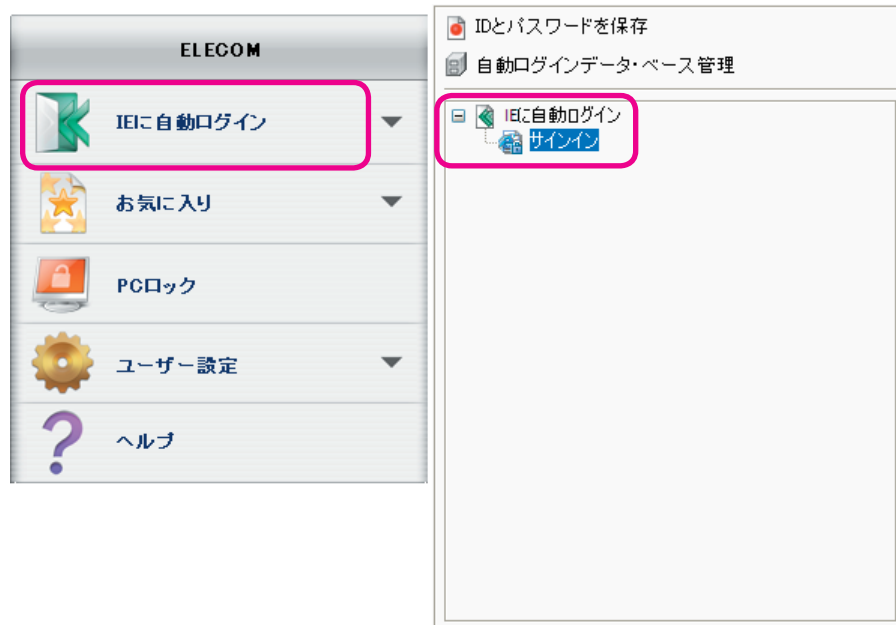


- 3 [ログイン] ボタンや[サインイン] ボタンなどをクリックし、ログインします。

指紋ソフトウェアのメニューからログインする

- 1** 指紋ソフトウェアのメニューから「IE に自動ログイン」をクリックし、一覧からログインするホームページをクリックします。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



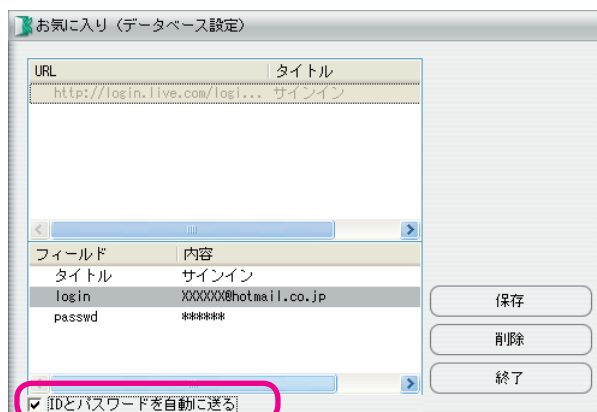
Internet Explorer が起動し、選択したホームページが表示され、ID 入力欄とパスワード入力欄が赤枠で点滅し、ID とパスワードが入力されます。

- 2** [ログイン] ボタンや[サインイン] ボタンなどをクリックし、ログインします。



・手順 1 で一覧からホームページをクリックするだけで自動的にログインするように、設定することもできます。

- ① 指紋ソフトウェアのメニューから「IE に自動ログイン」-「自動ログインデータ・ベース管理」の順にクリックします。
- ② 表示されたお気に入り(データベース設定)画面で、「ID とパスワードを自動に送る」にチェックを付けます。



- ③ [終了] ボタンをクリックします。

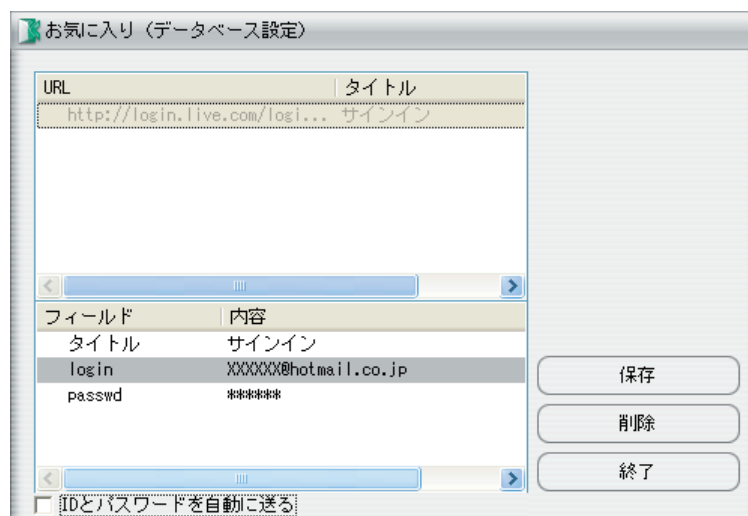
複数のホームページの ID とパスワードを管理する

ID とパスワードを保存したホームページの URL やタイトルを確認したり、削除したりすることができます。

- 1 指紋ソフトウェアのメニューから「IE に自動ログイン」→「自動ログイン・データベース管理」の順にクリックします。
→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」

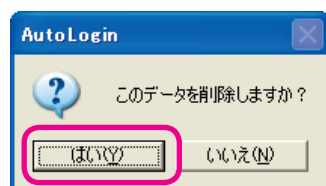
お気に入り(データベース設定)画面が表示されます。

- 2 画面上段のホームページの「URL」をクリックすると、画面下段に「タイトル」、「ID」、「パスワード」が表示されます。



※パスワードは*表示になります。

- 3 削除する場合は、ホームページの「URL」をクリックし、[削除] ボタンをクリックします。
削除確認画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。



- 4 終了する場合は、[終了] ボタンをクリックします。

指紋ソフトウェアからホームページを表示する

Internet Explorer のお気に入り登録しているホームページの URL を指紋ソフトウェアに登録して、指紋ソフトウェアから直接表示することができます。

お気に入り登録 / 編集する

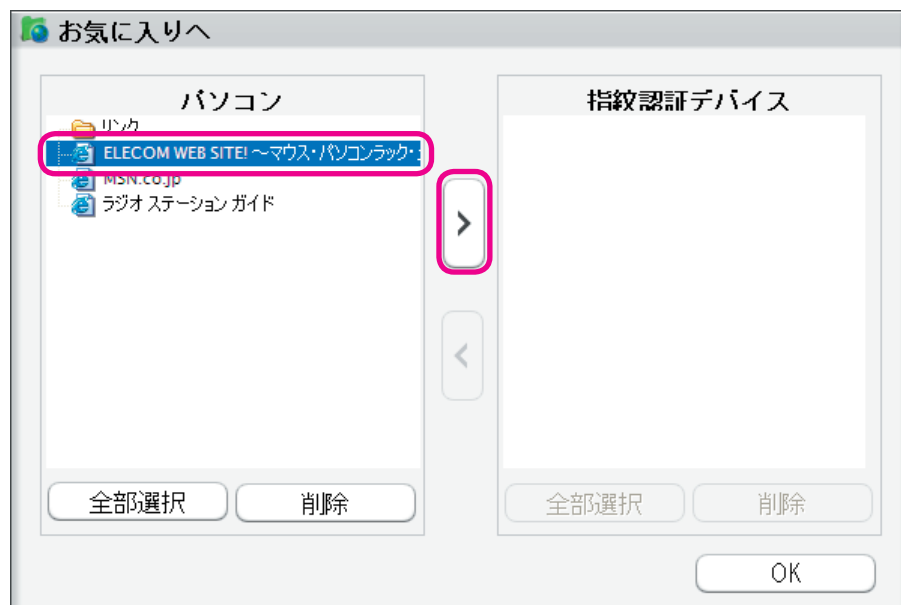
Internet Explorer のお気に入りを指紋ソフトウェアに登録します。

- 指紋ソフトウェアのメニューから「お気に入り」-「編集」の順にクリックします。
→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



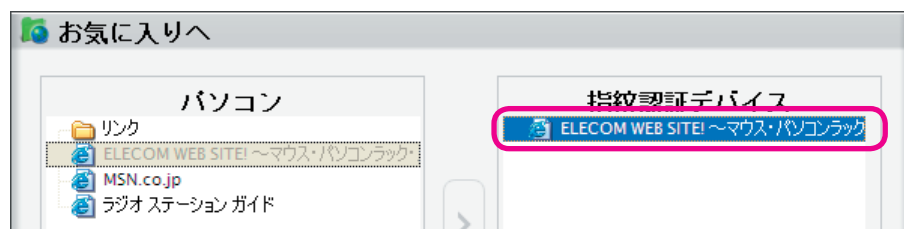
お気に入り編集画面が表示されます。

- 「パソコン」欄から登録したいお気に入りをクリックし、> ボタンをクリックします。



- ・[全部選択] ボタンをクリックすると、全てのお気に入りを選択できます。
- ・お気に入りを削除する場合は、お気に入りを選択し、[削除] ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されるので、[はい] ボタンをクリックします。

「指紋認証デバイス」欄にお気に入り登録されます。



- 3** 編集が完了したら、[OK] ボタンをクリックします。
これでお気に入りの登録は完了です。

指紋ソフトウェアからホームページを表示する

指紋ソフトウェアに登録したお気に入りは、次の方法でホームページを表示します。

- 1** 指紋ソフトウェアのメニューから「お気に入り」をクリックし、一覧から表示するホームページのお気に入りをクリックします。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



ホームページが表示されます。



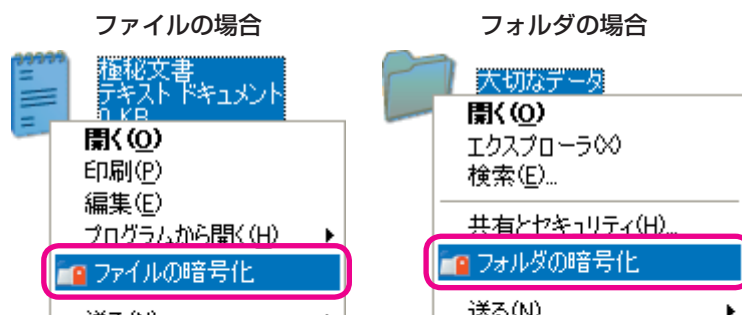
ファイルやフォルダを他人に見せない

ファイルまたはフォルダを暗号化 / 復号する

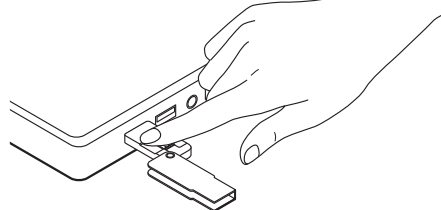
ファイルまたはフォルダを暗号化すると、復号するまでファイルまたはフォルダの読み書きができなくなります。

ファイルまたはフォルダを暗号化する

- 1 暗号化するファイルまたはフォルダを右クリックし、表示されたメニューから「ファイルの暗号化」または「フォルダの暗号化」をクリックします。



- 2 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



- ・指紋ソフトウェアのメニューを表示している場合は、既に指紋が認証されているため、指紋認証画面は表示されません。

読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。

これで、暗号化したファイルまたはフォルダの読み書きができなくなります。

暗号化すると、アイコンが次のようになります。

ファイルの場合 フォルダの場合

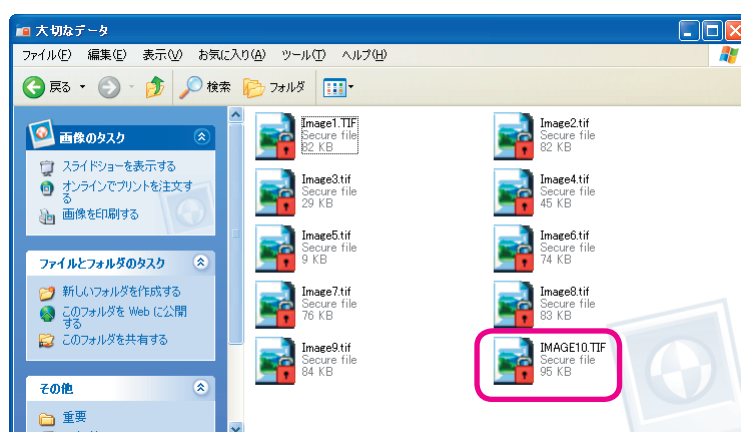
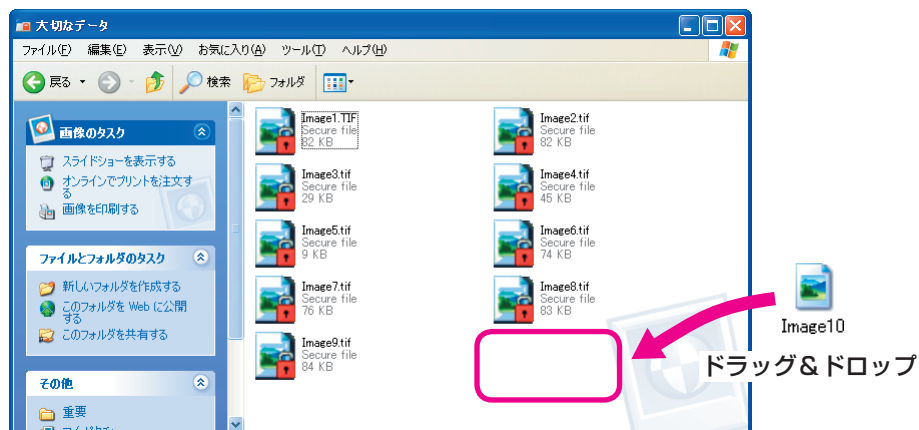


フォルダの暗号化について

フォルダを暗号化すると、フォルダ内のファイルが全て暗号化されます。

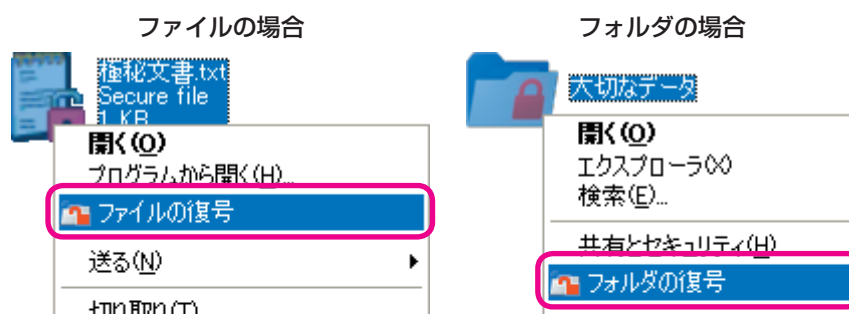


暗号化されているフォルダにファイルをドラッグ & ドロップするだけで、そのファイルも暗号化されます。



ファイルまたはフォルダを復号する

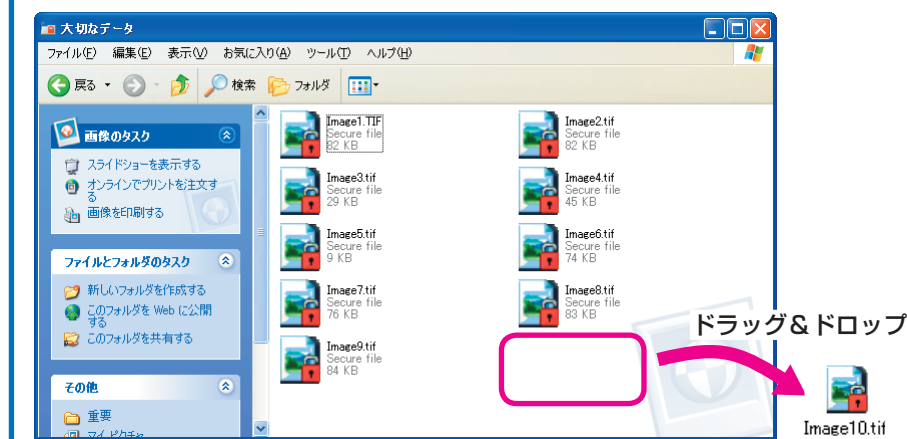
- 1 復号するファイルまたはフォルダを右クリックし、表示されたメニューから「ファイルの復号」または「フォルダの復号」をクリックします。



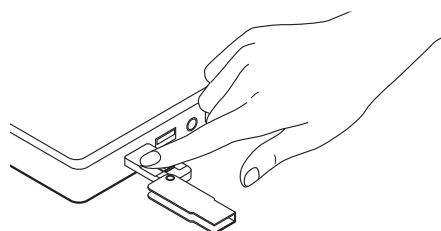
指紋認証画面が表示されます。



- ・暗号化されているファイルはダブルクリックでも復号できます。
- ・暗号化されているフォルダ内のファイルを個別に復号する場合は、フォルダの外にファイルをドラッグ & ドロップします。



- 2 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



- ・指紋ソフトウェアのメニューを表示している場合は、既に指紋が認証されているため、指紋認証画面は表示されません。

読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。

ファイルまたはフォルダが復号され、ファイルまたはフォルダの読み書きができるようになります。

パソコンを他人に使用させない

キーボードとマウスの操作を無効にする

キーボードとマウスの操作を無効にし、有効にするには指紋を認証するように設定できます。他人が無断でパソコンを使用することを防止できます。

- 1 指紋ソフトウェアのメニューから「PC ロック」をクリックします。
→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



コンピュータ保護設定画面が表示されます。

- 2 各項目を設定します。



- ① ユーザーネーム

現在操作中のパソコンの「ユーザーアカウント」が表示されます。入力する必要はありません。

- ② パスワード

Windows ログオン時のパスワードを入力します。



- Windows ログオン時のパスワードを設定していない場合は、パスワードは空欄のままにしておきます。

③ ドメイン

現在操作中のパソコンの「ドメイン(パソコン名)」が表示されます。入力する必要はありません。

④ データを提示する

PC ロック中に画面に表示するメッセージを 30 文字以内で入力します。



- ・メッセージを入力後、文字入力モードが「かな」になっている場合は、「半角英数」に変更してください。PC ロック復帰時のキーボードの[スペース]キーが反応せず、PC ロックから復帰できなくなります。

⑤ 保護時間

PC ロックから復帰するまでの時間を設定します。

をクリックして、「1/2/3/6/12/24 時間」から選択できます。



- ・ここで設定した時間が経過すると、自動的に PC ロックから復帰してキーボードやマウスの操作が有効になりますので、注意してください。



[確認] ボタンをクリックします。

次のメッセージが表示された後、PC ロックが設定されます。



PC ロック設定中は次のような画面表示になり、キーボードやマウスの操作が無効になります。



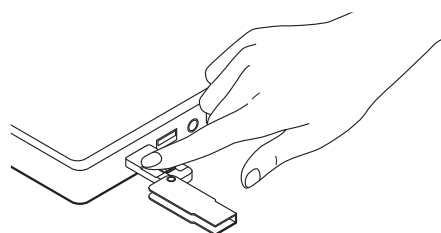
PC ロックから復帰してキーボードやマウスの操作を有効にする場合

- 1 PC ロック画面でキーボードの[スペース]キーを押した離した後、しばらく待ちます。



- ・キーボードの[スペース]キーが反応しない場合は、文字入力モードが「かな」になっている可能性があります。「半角英数」に変更し、再度[スペース]キーを押してください。

- 2 本製品の指紋センサーに登録されている指を滑らせて、指紋を認証させます。



読み取りが成功すると指紋認証画面は自動的に閉じます。
PC ロックから復帰し、キーボードやマウスの操作が有効になります。

指紋認証の代わりに使用するパスワードを変更する

はじめて指紋を登録したときに設定したパスワードは、次の方法で変更することができます。

- ・パスワードは他人への情報漏洩を防ぐため、定期的に変更することをおすすめします。

1 指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」-「パスワード設定」の順にクリックします。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



ヒントとパスワード設定画面が表示されます。

2 各項目を設定します。

① ヒント

パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを 32 文字以内で入力します。

② パスワードヒントを表示します

チェックを付けると、①で入力したヒントをパスワード入力画面で表示します。

→「指紋認証の代わりにパスワードを使用する」

③ パスワード(4-16 文字)

現在設定されているパスワードを入力します。



・はじめて指紋を登録したときに設定したパスワードです。

④ 新しいパスワード(4-16 文字)

任意のパスワードを半角英数字 4 ～ 16 文字で入力します。

⑤ 新しいパスワード(確認用)

④で入力したパスワードを再度入力します。

3 [OK] ボタンをクリックします。

これでパスワードの変更は完了しました。

指紋ソフトウェアを他人に使用させない

無断で指紋を登録されたり、設定を変更されたりしないように、指紋ソフトウェアのメニューを表示したときに、一定時間経過すると隠すように設定できます。時間を変更する場合や、自動的にメニューを隠さない場合は、次の方法で設定を変更します。

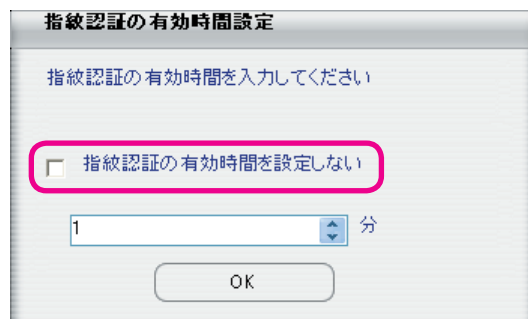
- 1 指紋ソフトウェアのメニューから「ユーザー設定」-「指紋認証の有効時間設定」の順にクリックします。

→「指紋ソフトウェアのメニューを表示する」



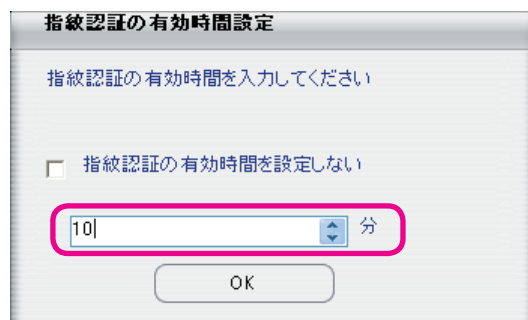
メニューの表示時間設定画面が表示されます。

- 2 「指紋認証の有効時間を設定しない」のチェックをはずします。



- ・メニューを自動的に隠さない場合は、「指紋認証の有効時間を設定しない」のチェックを付け、手順 4 に進んでください。

- 3 テキストボックスに数値を入力するか、上下矢印をクリックして、時間(1 ~ 120 分)を設定します。



- 4 [OK] ボタンをクリックします。

指紋認証機能付き USB フラッシュメモリ
CR-FP3
ソフトウェア ユーザーズガイド
2007 年 2 月 25 日 第 1 版

- 本ソフトウェア ユーザーズガイドの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本ソフトウェア ユーザーズガイドの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本ソフトウェア ユーザーズガイドの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。